

# 京都食ビジネスプラットフォーム 令和6年度第1回全体会

多様化する消費者ニーズに応えるため、地域の様々な主体が連携するオープンイノベーションが求められています。  
この連携のきっかけとなる全体会を今年も開催します。参加費は無料です。  
プラットフォームでの伴走支援にもつながります。  
皆様、ぜひこの会で新たな企業連携をスタートしましょう！

## 第1部 プラットフォームの取組

- ・今年度の取組予定
- ・LFP連携に取り組む価値

### ■ スピーカー ■

LFP総合プロデューサー 千葉大貴氏



IT企業を2年で退社後、米国放浪を経て2002年に帰国。食品を中心したECサイトを開設し、数々の賞を受賞する。2011年には大手企業と連携し、東日本大震災の復興支援を実施。一次産業の再生や経営者の育成など数々の地方創生プロジェクトを実施。2017年には仙台市秋保温泉でまちづくり会社を設立。古民家カフェの経営や観光地再生に取り組む。現在は魅力的な商品開発と実店舗の連携まで行うなど幅広く活躍し、多くの実践事例を持つ。

- ・LFPにつながる情報提供 ※仮タイトルです。
  - ①京都大学 特命教授 山川 義徳氏 (BHQプロジェクト)  
「新しい脳健康指標を活用した食の提案」
  - ②株式会社ミナト 代表取締役社長 湊 浩氏  
「京都府の未利用素材の活用」
  - ③京都府農林水産技術センター 企画室長 竹本 哲行氏  
「農林水産技術センターの研究成果を活用した中食・加工品の開発」

## 第2部 ワークショップ

参加者に互いを知り合っていただく目的です。テーマ別にグループを編成し、各テーマについて食を切り口に、皆様の技術や資源をもとに何ができるか話し合います。

※事務局が司会に入りますので、グループ運営の負担はありません。

◇参加申込時にA～Dの中から参加希望テーマをお選び下さい◇

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| A 「地域活性化、ブランド力向上」 | B 「健康維持、増進」   |
| C 「フードロス削減」       | D 「輸出、インバウンド」 |